



新型コロナウイルス感染症対策による休校が続いており、子どもたちの声が聞こえなくなってしまいました。いつもなら、卒業式の練習、一年のまとめの時期なのですが・・・。

それぞれのご家庭で勉強したりお手伝いをしたりしていることだと思います。いつものように元気に登校しおもいっきり遊びたいことでしょう。

先生方で卒業式の準備をしています。ご来賓の皆様や在校生のいない、少し淋しい卒業式ですが、8名の卒業生の心に残る日になるといいなと思っています。

準備をしていた「あおぼずく」もお配りすることができないため、学校のホームページに載せさせていただきます。

児童文集「ゆめ」の最優秀賞の瑞月さんの作品です。両併小学校の自慢、うれしいですね。

私の母校両併小学校
四年 足立 瑞月

私は千葉県で生まれました。その後たくさん引っ越ししました。兵庫にすんだり長陽にすんだりした後に、今は両併にすんでいて、両併小学校に通っています。私にはたくさんのふるさとがありますが、いちばん長くすんでいるのは、両併です。

私は、引っ越ししてきて、一年生のころから両併小学校に通っています。今年の両併小学校の全校児童は三十九名です。少ない人数ですが、毎日楽しく学校に通っています。両併小学校のいいところは、たくさんあります。上級生が下級生にやさしくしたり、中庭や運動場では学年関係なく遊んだりしています。いつもにぎやかです。両併小学校のいちばんいいところは、地域の方やお父さんやお母さんが学校行事があるときはいつも手伝ってくださることです。両併小学校のじまんです。

そんな両併小学校が来年で閉校することになりました。新しい学校になると、人数もふえて友達もふえるからいいところもたくさんあります。でもやっぱりさびしいです。両併小学校は人数が少ないからこそできることもたくさんあります。陸上記録会や水泳記録会には三年生から一人一人のつながりが強いです。私も入学したときは保育園がちがうので友達も一人もいませんでした。入学式ではとてもみんなうちよりました。いろいろな行事などを通して、仲良くなっていきました。

新しい学校ができたとき、私たちは六年生になりました。上級生としてがんばりたいです。そして、両併小学校のいいところもつなげて、新しいでんとうを作りたいたいです。私にとって両併小学校は宝箱のようなものになりました。一年生のころからいっしょにいる五人の友達。たくさん思い出し、いつも温かく見守ってくれる家族や地域の方々。全部が輝いています。その輝きが消えないように、きずなをこわさず、このりの学校生活をおくっていきたくたいです。

おめでとう！

南部書写展

- | | | | |
|----|----------------|-------------------------|-------|
| 1年 | 入選
佳作 | 佐藤 敦仁
大津 美優 | 三浦 太一 |
| 2年 | 特選
入選 | 佐渡 蒼亮
足立 安澄 | 鈴木 桃花 |
| 3年 | 入選
佳作 | 田尻 翔太郎
後藤 菜摘 | 植山 樹 |
| 4年 | 入選
佳作 | 後藤 大智
三浦 咲良 | 阿南 歩花 |
| 5年 | 入選
佳作 | 後藤 壺心
矢尾板 湊 | 下田 莉穂 |
| 6年 | 特選
入選
佳作 | 佐渡 凧紗
佐渡 成泰
岡本 春風 | |

閉校に向けて



閉校に向け、着々と準備が進んでいます。記念碑部の後藤長谷男さん、古沢八代子さん、田尻元幸さん、宮田さんが校門の松の木を移植してくださいました。また、記念碑設置の場所もきれいに整備していただきました。

移植した松の木は、中庭でさらにかっこいい姿を見せてくれています。

阿蘇五岳を背景に、すばらしい記念碑が建つことでしょう。ほんとうにお世話になります。ありがとうございました。

